

1. 科目名（単位数）	社会福祉 （2単位）	3. 科目番号	SJMP2102
2. 授業担当教員	祐東 孝好		
4. 授業形態	講義・ディスカッション	5. 開講学期	春期
6. 履修条件・ 他科目との関係			
7. 講義概要	この科目は、保育士資格を取得するための必修科目であり、保育士実践に不可欠の知識・技能を学習するものである。 具体的内容としては、社会福祉の現代的意義について、歴史、対象、制度、担い手の視点からとらえる。また、社会福祉に関する理論と制度の体系を学び、相談活動の方法や技術、保育における具体的な展開方法を学ぶことを目的とする。さらに、身近な事例を紹介しながら授業を進めつつ、社会福祉の現代的意義を平易に解説し、利用者の生活課題を理解する。これらを通じて保育士として必要な社会福祉に係る知識・技術を身につける。		
8. 学習目標	1. 現代における社会福祉の意義と歴史の変遷から、福祉の思想と考え方を理解する。 2. 現代の社会福祉における制度や実施体系を理解する。 3. 社会福祉における相談援助や利用者の保護にかかる仕組みを理解する。 4. 利用者の生活ニーズが表出する社会的、個別的な背景を理解し、支援の際に活かせるようにする。 5. 利用者の生活ニーズに対する具体的支援方法を理解する。		
9. アサシメント （宿題）及びレポート課題	1. 授業の最後に講義のまとめをして提出します。 2. レポート課題を課します。内容については講義の中でお知らせします。		
10. 教科書・参考書・ 教材	【教科書】 橋本好一・宮田徹編集『シリーズ保育と現代社会 保育と社会福祉 第4版』（株）みらい、2024。 【参考書】 福祉小六法編集委員会 編『福祉小六法』（株）みらい、2022 年版		
11. 成績評価の規準と 評定の方法	○成績評価の規準 ・5つの学習目標を達成することができたか ○評定の方法 1. 課題レポート 30% 2. 平常点（ディスカッションや授業への積極的参加度、提出物など） 40% 3. 期末試験 30%		
12. 受講生への メッセージ	授業を通して基本的な事柄について学びます。その学んだことを現場に出た時に生かせるよう、乳幼児から高齢者までの社会福祉について身につけましょう。 授業への出席はもとより、授業への参加、ディスカッションやレポート作成等積極的に取り組んでください。 1. 遅刻、欠席のないようにする。やむを得ず欠席する(した)場合は速やかに書面で届け出る。 2. レポートの提出期限を厳守する。提出期限後の提出は減点します。 3. 私語や居眠り、学習のテーマ以外の作業、携帯電話の使用、その他授業の妨げとなる行為は、平常点より減点します。		
13. オフィスアワー	初回の授業でお知らせします。		
14. 授業展開及び授業内容			
講義日程	授業内容		学習課題
第1回	オリエンテーション ・教科書 第1章「保育と社会福祉」	事前学習	・シラバスを確認する。 ・教科書 第1章「保育と社会福祉」を熟読し、理解を進めておく。pp15-25
		事後学習	授業中に読解した内容や行った作業・演習等についての要点をまとめる。
第2回	・教科書 第2章「社会福祉の考え方と役割」	事前学習	・教科書 第2章「社会福祉の考え方と役割」を熟読し、理解を進めておく。
		事後学習	授業中に読解した内容や行った作業・演習等についての要点をまとめる。
第3回	・教科書 第3章「社会福祉のあゆみ」	事前学習	・教科書 第3章「社会福祉のあゆみ」を熟読し、理解を進めておく。
		事後学習	授業中に読解した内容や行った作業・演習等についての要点をまとめる。
第4回	・教科書 第4章「生活を守る社会保障制度」	事前学習	・教科書 第4章「生活を守る社会保障制度」を熟読し、理解を進めておく。
		事後学習	授業中に読解した内容や行った作業・演習等についての要点をまとめる。
第5回	・教科書 第5章「社会福祉の制度・法体系」	事前学習	・教科書 第5章「社会福祉の制度・法体系」を熟読し、理解を進めておく。
		事後学習	授業中に読解した内容や行った作業・演習等についての要点をまとめる。

第 6 回	・教科書 第 6 章「社会福祉の実施機関と行財政」	事前学習	・教科書 第 6 章「社会福祉の実施機関と行財政」を熟読し、理解を進めておく。
		事後学習	授業中に読解した内容や行った作業・演習等についての要点をまとめる。
第 7 回	・教科書 第 7 章「社会福祉の施設」	事前学習	・教科書 第 7 章「社会福祉の施設」を熟読し、理解を進めておく。
		事後学習	授業中に読解した内容や行った作業・演習等についての要点をまとめる。
第 8 回	・教科書 第 8 章「子どもの人権と児童家庭福祉」	事前学習	・教科書 第 8 章「子どもの人権と児童家庭福祉」を熟読し、理解を進めておく。
		事後学習	授業中に読解した内容や行った作業・演習等についての要点をまとめる。
第 9 回	・教科書 第 9 章「共生社会と障害者福祉」	事前学習	・教科書 第 9 章「共生社会と障害者福祉」を熟読し、理解を進めておく。
		事後学習	授業中に読解した内容や行った作業・演習等についての要点をまとめる。
第 1 0 回	・教科書 第 10 章「高齢者の福祉と介護保険」	事前学習	・教科書 第 10 章「高齢者の福祉と介護保険」を熟読し、理解を進めておく。
		事後学習	授業中に読解した内容や行った作業・演習等についての要点をまとめる。
第 1 1 回	・教科書 第 11 章「地域福祉の意味と推進方法」	事前学習	・教科書 第 11 章「地域福祉の意味と推進方法」を熟読し、理解を進めておく。
		事後学習	授業中に読解した内容や行った作業・演習等についての要点をまとめる。
第 1 2 回	・教科書 第 12 章「社会福祉の専門職と倫理」	事前学習	・教科書 第 12 章「社会福祉の専門職と倫理」を熟読し、理解を進めておく。
		事後学習	授業中に読解した内容や行った作業・演習等についての要点をまとめる。
第 1 3 回	・教科書 第 13 章「相談援助（ソーシャルワーク）の意味と方法」	事前学習	・教科書 第 13 章「相談援助（ソーシャルワーク）の意味と方法」を熟読し、理解を進めておく。
		事後学習	授業中に読解した内容や行った作業・演習等についての要点をまとめる。
第 1 4 回	・教科書 第 14 章「福祉サービスの利用支援と第三者評価」	事前学習	・教科書 第 14 章「福祉サービスの利用支援と第三者評価」を熟読し、理解を進めておく。
		事後学習	授業中に読解した内容や行った作業・演習等についての要点をまとめる。
第 1 5 回	・教科書 第 15 章「権利擁護と苦情解決」 ・まとめ	事前学習	・教科書 第 15 章「権利擁護と苦情解決」を熟読し、理解を進めておく。
		事後学習	授業中に読解した内容や行った作業・演習等についての要点をまとめる。
(試験に代わるレポート有り)			